

卒業要件確認表について

例年単純な単位修得漏れや履修登録ミス等により卒業延期を余儀なくされるケースが発生しています。単位修得状況と履修登録の確認は、学生自らが自覚と責任をもって行うのが原則ですが、自らの地域言語の「卒業要件確認表」を用いて各自単位を確認し、不足がある場合は卒業予定年度中に必ず履修して下さい。詳細は入学年度の『履修案内』でも必ず確認してください。

2015 年度以前入学者（2017 年度以前三年次編入学者）の確認事項 〈卒業所要単位 合計 125 単位〉

世界教養プログラム

〈言語科目〉 38 単位必要。 ※各自の地域の指定する内訳を満たすこと。

- ・ 地域言語・・・みずからの地域言語の所要単位を満たしているか確認すること。
- ・ 以下のいずれかで所定の単位が取れているか。（一部の地域言語を除く）
 - 教養外国語：6 単位のうち中級レベル以上（〇〇語 B）を 2 単位以上含んでいるか。
 - GLIP 英語：英語 A（4 単位以上）と英語 B（2 単位以上）を含んでいるか。

〈世界教養科目〉 16 単位以上必要。以下の区分ごとの内訳を満たしているか。

区分ア（4 単位以上）：「現代を生きる」「地球社会と生きる」「人生を拓く」

区分イ（6 単位以上）：「知と文化に挑む」

区分ウ（2 単位以上）：「世界から日本を見る」

〈スポーツ・身体文化科目〉 1 単位以上必要。

言語文化学部 専修プログラム

※卒業論文提出時の所属コースに基づいて卒業所要単位は判定されます。途中で異なるコースに移った学生は特に注意すること。

〈概論科目〉 10 単位以上必要。以下の内訳を満たしているか。

- ・ 学部共通の指定された概論科目・・・6 単位
- ・ 所属するコースの概論科目 …… 4 単位

概論科目の指定科目は以下です：

「言語学概論 A」、「言語学概論 B」、
「音声学概論 A」、「音声学概論 B」、
「言語教育学概論 A」、「言語教育学概論 B」
*類似の科目名称で指定科目でないものがある
るので、完全に一致する科目名であるか、よ
く確認すること。

〈選択科目〉〔専門演習（本ゼミ）4 単位・卒論演習 4 単位・卒論 8 単位〕 + 18 単位以上

18 単位中、所属するコースの選択科目を 12 単位以上含んでいるか。

〈関連科目〉 12 単位以上必要。

※余剰の地域基礎の単位は関連科目に含むことができません。

※スポーツ・身体文化科目は関連科目に含むことができるのは 1 単位までです。

※教職免許状のために開設される「教職に関する科目」及び「情報技法」の修得単位は、関連科目に含めることはできません（卒業所要単位になりません）。

言語文化学部 卒業要件確認表 2015 年度以前入学者【記入例】

【ドイツ語・フランス語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語(ロシア)・中国語・朝鮮語・アラビア語】

学務情報システムを参照して「修得単位」「履修中」の欄に記入し、「必修」を含んで必要な単位数を満たしているか確認してください。必要単位数以上に修得した単位は「関連科目」の欄に記入し、関連科目の単位数を確認してください。

			修得単位	履修中 (履修予定)	必修	関連科目	備考	
世界 教養 P	地域言語 A (フランス語)	I	10		10	合計 38 単位 7	言語科目全体で合計 38 単位必要 教養外国語を複数履修した場合は、言語ごとに整理すること。 いずれかの言語で、B を 2 単位含む 6 単位修得していることが必要	
		II	10		10			
		III	8		8			
	教養外国語 (イタリア語)	A	5					6
		B	1		2			
	教養外国語 (スペイン語)	A	4					
		B	0					
	教養外国語 ()語)	A						
		B						
		C						
	GLIP 英語	A	3		4			
		B	2		2			
	C	1						
地域言語 C								
地域基礎		6		6		※進級要件確認済		
世界教養科目	現代地球人生 知と文化の挑む 世界から日本 現地で学ぶ		8		4	合計 16 単位	合計 16 単位必要 (各区分の内訳単位を満たすこと)	
			8		6			
			6		2			
			2		0			
スポーツ・身体文化科目		1		1	0			
学術リテラシー		2		2				
基礎演習		2		2		※進級要件確認済		
専修 P	導入科目		8		4	4	※進級要件確認済	
概論科目	指定科目	言語・情報コース	4		6	合計 10 単位	合計 10 単位必要 (指定科目 6 単位、自コース 4 単位含む)	
		グローバルコミュニケーションコース	0					
	指定科目以外	言語・情報コース	0		0			
		総合文化コース	2					
選択科目	所属コース	12		12	合計 18 単位	4	合計 18 単位必要 (自コース 12 単位含む)	
	学部共通	10		0				
本ゼミ(専門演習)		4		4			所属コース	
卒論演習			4	4			[言語・情報コース]	
卒業論文			8	8				
他学部・他大学修得科目		10		-		10		
関連科目合計						33	合計 12 単位必要	

この例では、教養外国語の「B を 2 単位含んだ 6 単位」もしくは GLIP 英語の「A を 4 単位かつ B を 2 単位含んだ 6 単位以上」の条件が満たせていません。教養外国語のイタリア語の B を 1 単位、もしくは GLIP 英語の A を 1 単位履修する必要があります。

この例では、世界教養科目の修得単位数 24 から必要な単位数 16 を引いた 8 単位が関連科目になります。

この例では、概論科目の指定科目 2 単位が不足して、卒業要件を満たしません。

131 + 12 = 合計(太枠) 143 単位 (卒業所要単位 125 単位)

(修得済み) (履修中)

この例では合計 143 単位修得予定で、うち関連科目は 33 単位です。卒業所要単位を超えていますが、言語科目で必修の要件を満たしていないほか、概論科目で指定科目の単位が修得できておらず、このままでは卒業できません。卒業予定年度中に不足している科目(単位)を履修する必要があります。

言語文化学部 卒業要件確認表 2015年度以前入学者

【英語を地域言語 A とする学生】

学務情報システムを参照して「修得単位」「履修中」の欄に記入し、「必修」を含んで必要な単位数を満たしているか確認してください。必要単位数以上に修得した単位は「関連科目」の欄に記入し、関連科目の単位数を確認してください。

			修得単位	履修中 (履修予定)	必修	関連科目	備考		
世界 教養 P	地域言語 A (英語)	I			10	合計 38 単位	言語科目全体で合計 38 単位必要		
		II			10				
		III			8				
	教養外国語 (語)	A			2			6	教養外国語を複数履修した場合は、言語ごとに整理すること。 いずれかの言語で、B を2単位以上含む6単位修得していることが必要。
		B							
	教養外国語 (語)	A							
		B							
	教養外国語 (語)	A							
		B							
	GLIP 英語	A							
		B							
		C							
地域言語 C									
地域基礎				6		※進級要件確認済			
世界教養科目		現代・地球・人生			4	合計 16 単位	合計16単位必要(各区分の内訳単位を満たすこと)		
		知・文化・社会			6				
		世界から日本			2				
		現地で学ぶ			0				
スポーツ・身体文化科目				1		1 単位必要。関連科目は 1 単位まで。			
学術リテラシー				2		※進級要件確認済			
基礎演習				2		※進級要件確認済			
専修 P	導入科目				4		※進級要件確認済		
概論科目	指定科目	言語・情報コース			6	合計 10 単位	合計 10 単位必要(指定科目 6 単位、自コース 4 単位含む) 指定科目 「言語学概論 A」「言語学概論 B」「音声学概論 A」「音声学概論 B」「言語教育学概論 A」「言語教育学概論 B」		
		グローバルコミュニケーションコース							
	指定科目以外	言語・情報コース			0				
		グローバルコミュニケーションコース 総合文化コース							
選択科目		所属コース			12	合計 18 単位	合計 18 単位必要(自コース 12 単位含む)		
		学部共通			0				
本ゼミ(専門演習)				4		所属コース []			
卒業論文演習			4						
卒業論文・卒業研究			8						
他学部・他大学修得科目				-					
関連科目合計							合計 12 単位必要		

+ = 合計(太枠) 単位(卒業所要単位 125単位)
 (修得済み) (履修中)

言語文化学部 卒業要件確認表 2015年度以前入学者

【ドイツ語・フランス語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語(ロシア)・中国語・朝鮮語・アラビア語を地域言語Aとする学生】

学務情報システムを参照して「修得単位」「履修中」の欄に記入し、「必修」を含んで必要な単位数を満たしているか確認してください。必要単位数以上に修得した単位は「関連科目」の欄に記入し、関連科目の単位数を確認してください。

			修得単位	履修中 (履修予定)	必修	関連科目	備考	
世界 教養 P	地域言語 A (言語)		I		10	合計 38 単位	言語科目全体で合計 38 単位必要	
			II		10			
			III		8			
	教養外国語 (言語)		A		6	}	教養外国語を複数履修した場合は、言語ごとに整理すること。 いずれかの言語で、B を2単位以上含む6単位修得していることが必要。 教養外国語が GLIP 英語で 6 単位必要	
			B					2
	教養外国語 (言語)		A					
			B					
	教養外国語 (言語)		A					
			B					
	GLIP 英語		A		4			
			B		2			
			C					
地域言語 C								
地域基礎				6				※進級要件確認済
世界教養科目		現代・地球人生		4	合計 16 単位			合計 16 単位必要 (各区分の内訳単位を満たすこと)
		知・文化・社会		6				
		世界から日本		2				
		現地で学ぶ		0				
スポーツ・身体文化科目				1		1 単位必要。関連科目は 1 単位まで。		
学術リテラシー				2		※進級要件確認済		
基礎演習				2		※進級要件確認済		
専 修 P	導入科目				4		※進級要件確認済	
	概論科目	指定科目	言語情報コース		6	合計 10 単位	合計 10 単位必要 (指定科目 6 単位、自コース 4 単位含む) 指定科目 「言語学概論 A」「言語学概論 B」「音声学概論 A」「音声学概論 B」「言語教育学概論 A」「言語教育学概論 B」	
			グローバルコミュニケーションコース					
		指定科目以外	言語情報コース		0			
			グローバルコミュニケーションコース					
	選択科目		所属コース		12	合計 18 単位	合計 18 単位必要 (自コース 12 単位含む)	
			学部共通		0			
本ゼミ(専門演習)				4		所属コース		
卒業論文演習				4		[]		
卒業論文・卒業研究				8				
他学部・他大学修得科目				-				
関連科目合計							合計 12 単位必要	

+ = 合計(太枠) 単位(卒業所要単位 125単位)
 (修得済み) (履修中)

言語文化学部 卒業要件確認表 2015 年度以前入学者

【ポーランド語・チェコ語・モンゴル語・インドネシア語・マレーシア語・フィリピン語・タイ語・ラオス語・ベトナム語・カンボジア語・ビルマ語・ウルドゥー語・ヒンディー語・ベンガル語・ペルシア語・トルコ語を地域言語 A とする学生】

学務情報システムを参照して「修得単位」「履修中」の欄に記入し、「必修」を含んで必要な単位数を満たしているか確認してください。必要単位数以上に修得した単位は「関連科目」の欄に記入し、関連科目の単位数を確認してください。

		修得単位	履修中 (履修予定)	必修	関連科目	備考	
世界 教養 P	地域言語 A (語)	I		28	合計 38 単位	言語科目全体で合計 38 単位必要 教養外国語を複数履修した場合は、言語ごとに整理すること。 いずれかの言語で、B を 2 単位以上含む 6 単位修得していることが必要。 教養外国語か GLIP 英語で 6 単位必要 A を 4 単位かつ B を 2 単位含むこと。	
		II					
		III					
	教養外国語 (語)	A		6			
		B	2				
	教養外国語 (語)	A					
		B					
	教養外国語 (語)	A					
		B					
	GLIP 英語	A		4			
	B		2				
	C						
地域言語 C							
地域基礎				6		※進級要件確認済	
世界教養科目	現代・地球人生			4	合計 16 単位	合計 16 単位必要 (各区分の内訳単位を満たすこと)	
	知・文化・社会			6			
	世界から日本			2			
	現地で学ぶ			0			
スポーツ・身体文化科目				1		1 単位必要。関連科目は 1 単位まで。	
学術リテラシー				2		※進級要件確認済	
基礎演習				2		※進級要件確認済	
専 修 P	導入科目			4		※進級要件確認済	
	概論科目	指定科目	言語・情報コース		6	合計 10 単位	合計 10 単位必要 (指定科目 6 単位、自コース 4 単位含む) 指定科目 「言語学概論 A」「言語学概論 B」「音声学概論 A」「音声学概論 B」「言語教育学概論 A」「言語教育学概論 B」
			グローバルコミュニケーションコース				
		指定科目以外	言語・情報コース		0		
			グローバルコミュニケーションコース 総合文化コース				
	選択科目	所属コース		12	合計 18 単位	合計 18 単位必要 (自コース 12 単位含む)	
		学部共通		0			
本ゼミ(専門演習)			4		所属コース		
卒業論文演習			4		[]		
卒業論文・卒業研究			8				
他学部・他大学修得科目				-			
関連科目合計						合計 12 単位必要	

+ = 合計 (太枠) 単位 (卒業所要単位 125 単位)
 (修得済み) (履修中)

言語文化学部 卒業要件確認表 2015 年度以前入学者

【ロシア語(中央アジア地域)を地域言語 A とする学生】

学務情報システムを参照して「修得単位」「履修中」の欄に記入し、「必修」を含んで必要な単位数を満たしているか確認してください。必要単位数以上に修得した単位は「関連科目」の欄に記入し、関連科目の単位数を確認してください。

			修得単位	履修中 (履修予定)	必修	関連科目	備考
世界 教養 P	地域言語 A (ロシア語)		I		10	合計 38 単位	言語科目全体で合計 38 単位必要
			II		4		
			III				
	地域言語 B(ウズベク語)				12		
	教養外国語 (語)		A				
			B				
	教養外国語 (語)		A				
			B				
	教養外国語 (語)		A				
			B				
	GLIP 英語		A				
			B				
			C				
地域言語 C							
地域基礎				6		※進級要件確認済	
世界教養科目		現代・地球人生		4	合計 16 単位	合計 16 単位必要(各区分の内訳単位を満たすこと)	
		知と文化の対峙		6			
		世界から日本		2			
		現地で学ぶ		0			
スポーツ・身体文化科目				1		1 単位必要。関連科目は 1 単位まで。	
学術リテラシー				2		※進級要件確認済	
基礎演習				2		※進級要件確認済	
専 修 P	導入科目				4		※進級要件確認済
	概論科目	指定科目	言語情報コース		6	合計 10 単位	合計 10 単位必要(指定科目 6 単位、自コース 4 単位含む) 指定科目 「言語学概論 A」「言語学概論 B」「音声学概論 A」「音声学概論 B」「言語教育学概論 A」「言語教育学概論 B」
			グローバルコミュニケーションコース				
		指定科目以外	言語情報コース		0		
			グローバルコミュニケーションコース				
	選択科目		所属コース		12	合計 18 単位	合計 18 単位必要(自コース 12 単位含む)
			学部共通		0		
本ゼミ(専門演習)				4		所属コース	
卒業論文演習				4		[]	
卒業論文・卒業研究				8			
他学部・他大学修得科目				-			
関連科目合計							合計 12 単位必要

+ = 合計(太枠) 単位(卒業所要単位 125 単位)
 (修得済み) (履修中)

言語文化学部 卒業要件確認表 2015 年度以前入学者

【日本語を地域言語 A とする日本人学生 (JI)】

学務情報システムを参照して「修得単位」「履修中」の欄に記入し、「必修」を含んで必要な単位数を満たしているか確認してください。必要単位数以上に修得した単位は「関連科目」の欄に記入し、関連科目の単位数を確認してください。

			修得単位	履修中 (履修予定)	必修	関連科目	備考
世界 教養 P	地域言語 A (語)		I		10	合計 38 単位	言語科目全体で合計 38 単位必要
			II		10		
	教養外国語 (語)		A		2	6	教養外国語を複数履修した場合は、言語ごとに整理すること。 いずれかの言語で、B を2単位以上含む6単位修得していることが必要。 教養外国語か GLIP 英語で 6 単位必要
			B				
	教養外国語 (語)		A				
			B				
	教養外国語 (語)		A				
			B				
	GLIP 英語		A		4		
			B		2		
		C					
地域言語 C							
地域基礎				6		※進級要件確認済	
世界教養科目		現代地球人生		4	合計 16 単位	合計 16 単位必要 (各区分の内訳単位を満たすこと)	
		知と文化の挑む		6			
		世界から日本		2			
		現地で学ぶ		0			
スポーツ・身体文化科目				1		1 単位必要。関連科目は 1 単位まで。	
学術リテラシー				2		※進級要件確認済	
基礎演習				2		※進級要件確認済	
専 修 P	導入科目				4		※進級要件確認済
	概論科目	指定科目	言語情報コース		6	合計 10 単位	合計 10 単位必要 (指定科目 6 単位、自コース 4 単位含む) 指定科目 「言語学概論 A」「言語学概論 B」「音声学概論 A」「音声学概論 B」「言語教育学概論 A」「言語教育学概論 B」
				グローバルコミュニケーションコース			
	指定科目以外		言語情報コース		0		
			グローバルコミュニケーションコース				
			総合文化コース				
	選択科目		所属コース		12	合計 18 単位	合計 18 単位必要 (自コース 12 単位含む)
		学部共通		0			
本ゼミ (専門演習)				4		所属コース	
卒業論文演習				4		[]	
卒業論文・卒業研究				8			
他学部・他大学修得科目				-			
関連科目合計							合計 12 単位必要

+ = 合計 (太枠) 単位 (卒業所要単位 125 単位)
 (修得済み) (履修中)

言語文化学部 卒業要件確認表 2015 年度以前入学者

【日本語を地域言語 A とする外国人学生 (J2)】

学務情報システムを参照して「修得単位」「履修中」の欄に記入し、「必修」を含んで必要な単位数を満たしているか確認してください。必要単位数以上に修得した単位は「関連科目」の欄に記入し、関連科目の単位数を確認してください。

			修得単位	履修中 (履修予定)	必修	関連科目	備考						
世界 教養 P	地域言語 A (言語)	I			14	合計 38 単位	言語科目全体で合計 38 単位必要						
		II			10								
	教養外国語 (言語)	A			2			6	教養外国語を複数履修した場合は、言語ごとに整理すること。 いずれかの言語で、B を 2 単位以上含む 6 単位修得していることが必要。 教養外国語か GLIP 英語で 6 単位必要				
		B											
	教養外国語 (言語)	A									A を 4 単位かつ B を 2 単位含むこと。		
		B											
	教養外国語 (言語)	A			4								
		B											
		C											
	GLIP 英語	A			4								
	B			2									
	C												
地域言語 C													
地域基礎				6									
世界教養科目	現代地球人生 知と文化の挑む 世界から日本 現地で学ぶ						4	合計 16 単位	合計 16 単位必要 (各区分の内訳単位を満たすこと)				
							6						
							2						
							0						
スポーツ・身体文化科目							1		1 単位必要。関連科目は 1 単位まで。				
学術リテラシー							2						
基礎演習							2						
導入科目							4			※進級要件確認済			
概論科目	指定科目	言語情報コース			6	合計 10 単位	合計 10 単位必要 (指定科目 6 単位、自コース 4 単位含む) 指定科目 「言語学概論 A」「言語学概論 B」「音声学概論 A」「音声学概論 B」「言語教育学概論 A」「言語教育学概論 B」						
		グローバルコミュニケーションコース											
	指定科目以外	言語情報コース			0								
		グローバルコミュニケーションコース											
選択科目	所属コース				12	合計 18 単位	合計 18 単位必要 (自コース 12 単位含む)						
	学部共通				0								
本ゼミ (専門演習)					4		所属コース []						
卒業論文演習					4								
卒業論文・卒業研究					8								
他学部・他大学修得科目					-								
関連科目合計							合計 12 単位必要						

+ = 合計 (太枠) 単位 (卒業所要単位 125 単位)
 (修得済み) (履修中)